

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年9月16日～)
～QE3縮小がコンセンサスならやらない手はない～

発表日: 2013年9月17日 (火)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
9月16日(月)	日本	休日					
	欧州	欧消費者物価(8月): 確定値		+1.3%	+1.3~+1.4%	+1.3%	前年比
		ドラギECB総裁講演	★★★				
	米国	鉱工業生産(8月)	★	+0.4%	▲0.1~+0.7%	0.0%	前月比
設備稼働率			77.9%	77.4~78.1%	77.6%		
9月17日(火)	日本	NY連銀製造業景気指数(9月)	★	+9.0	+4.0~+12.0	+8.0	
	欧州	独ZEW景況指数(9月)・期待指数	★	+45.0	+38.0~+55.0	+42.0	
		英消費者物価(8月)		+2.7%	+2.4~+3.0%	+2.8%	前年比
	米国	消費者物価(8月)		+0.2%	▲0.1~+0.3%	+0.2%	前月比
同コア		★	+0.1%	+0.1~+0.2%	+0.2%	前月比	
9月18日(水)	日本	対米証券投資(5月)				▲669	億ドル
	日本	20年債入札	★				
	欧州	Libormに代わる指標金利関連法案公表	★★				
	米国	住宅着工(8月)	★	91.8	90.0~95.0	89.6	万戸
		FOMC・政策金利		~0.25%	~0.25%	~0.25%	FF金利誘導目標
		・国債買い入れ額	★★★	350	250~450	450	億ドル
・MBS買い入れ額	★★★	400	300~450	400	億ドル		
バーナンキFRB議長記者会見	★★★						
9月19日(木)	日本	ロイター短観・製造業(9月)	★			+16	DI
		・非製造業(9月)	★			+23	DI
	通関統計(8月)・貿易収支	★	▲11,225	▲12,520~▲9,166	▲10,279	億円・未季調	
	基準地価(平成25年)・全国平均	★			▲2.7%	前年比	
	・東京圏	★			▲1.0%	前年比	
	黒田日銀総裁挨拶	★★					
	木内日銀審議委員講演	★					
	欧州	—					
	米国	フィラデルフィア連銀景況指数(9月)	★	+10.0	+8.0~+16.6	+9.3	
		景気先行指数(8月)		+0.6%	+0.2~+0.9%	+0.6%	前月比
中古住宅販売(8月)		★	526	505~541	539	万戸	
10年インフレ連動債入札		★					
9月20日(金)	日本	クリーブランド連銀総裁講演					
	日本	黒田日銀総裁講演	★★				
	欧州	—					
	米国	カンザスシティ連銀総裁講演					
セントルイス連銀総裁講演							
ミネアポリス連銀総裁講演							
9月21日(土)		—					
9月22日(日)	欧州	独総選挙	★★★				

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は低下。前週末発表された米雇用統計が市場予想を下回ったことで、QE3の縮小が9月から実施されても、縮小幅は小幅にとどまるとの見方が台頭、週末に発表された米小売売上高やミシガン大消費者マインドが市場予想を下回ったことも金利の低下要因となった。一方、南欧諸国ではイタリアのベルル

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

スコーニ元首相を巡る情勢から、同国政局の不透明感が嫌気され、金利は上昇した。

今週は、FOMC次第。QE3縮小の有無、縮小開始の場合は手法（国際化MBSか、両方か）、縮小規模（現在毎月850億ドルの買い取り規模をどこまで減らすのか）次第で市場への影響は異なってくる。市場コンセンサスは国債の買い取り規模を100億ドル減らす一方で、MBSの買い取り規模は現行に維持すること。コンセンサス通りの内容であっても長期金利には若干の上昇圧力となるものの、雇用統計をはじめこのところの米景気指標が総じて冴えないこともあり、上昇余地は限定的なものにとどまろう。一方、縮小見送りとなった場合は、米金利は低下に転じることになる。世界的にも、米金利上昇による資金流出圧力に晒されている新興国などで、金利低下が見込まれる。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。中国の経済指標が市場予想を上回る改善を見せたことが好感された。また、前週末発表された雇用統計をはじめ、冴えない米経済指標の発表を背景にQE3の縮小が決まっても、縮小幅は小幅にとどまるとの見方も株価にとってはプラス要因となった。このほか、シリア情勢に関して米国のミサイル攻撃が回避される可能性が出てきたことも好感された。日本では、2020年五輪開催地が東京に決まったことも株価押し上げ要因となった。

今週は、FOMCの結果に注目が集まる。市場では、国債の買い取り規模を100億ドル縮小するとの見方がコンセンサスとなっており、小幅の縮小が決まっても株式市場への影響はほとんど無いだろう。無論、縮小規模がコンセンサスよりも大きければ株にはネガティブ、逆に小さい、ないしは先送りならば株にはポジティブとなる。ただし、日本では為替相場の影響も受けるため、たとえば先送りとなった場合にドル安円高となれば、株高の効果は相対的に小さくなる。このほか、有力視されていたサマーズ元財務長官が辞退したことで、次期FRB議長を巡る動きにも注目が集まりそうだ。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが下落。ただし、ドル円相場は円安ドル高となった。市場予想以下にとどまった米経済指標の発表を受けて、QE3縮小が10月以降に後ずれするとの見方や、縮小しても規模は小幅にとどまるとの見方がドル安要因となった。さらに、シリア情勢に関して同国がロシアの提案に沿って化学兵器廃棄方針を示したことから、米国によるミサイル攻撃の可能性が低くなったことが市場のリスク許容度を高めたこともあり、全般的に高金利通貨が買われ低金利通貨が売られる展開となり、円は小幅ながらもほぼ全面安となった。

今週は、FOMCの結果を受けて、ドルを中心に動きが出よう。コンセンサス並みの小幅縮小となっても、ドルにとってはプラス要因。ただし、景況感次第では高金利通貨高になるか、低金利通貨高になるか大きく分かれうる。一方、縮小見送りということになればドル安要因にはなるものの、その後景況感が改善するようであれば高金利通貨高・低金利通貨安になるため、円安が進展する可能性もある。なお、時期FRB議長候補として有力視されていたサマーズ元財務長官が辞退を表明したことで、週明けの為替市場では一旦ドル安の動きが強まった。同氏がFRB議長候補となることがドル高要因だった背景には、同氏がFRBの量的緩和政策の効果に疑問を呈したことがあったことから、同氏がFRB議長となればQE3終了のタイミングが早まるとの見方が強かったため。今後は新たな候補探しとなるが、同じく有力視されているイエレンFRB副議長が候補となれば、QE3縮小は緩やかなテンポで行われるとの見方が強まるが、新たなドル安余地は限定的なものとなる。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、下落。原油は、シリア情勢の緊張が緩和するとの見方が強まったことが下落要因となった。

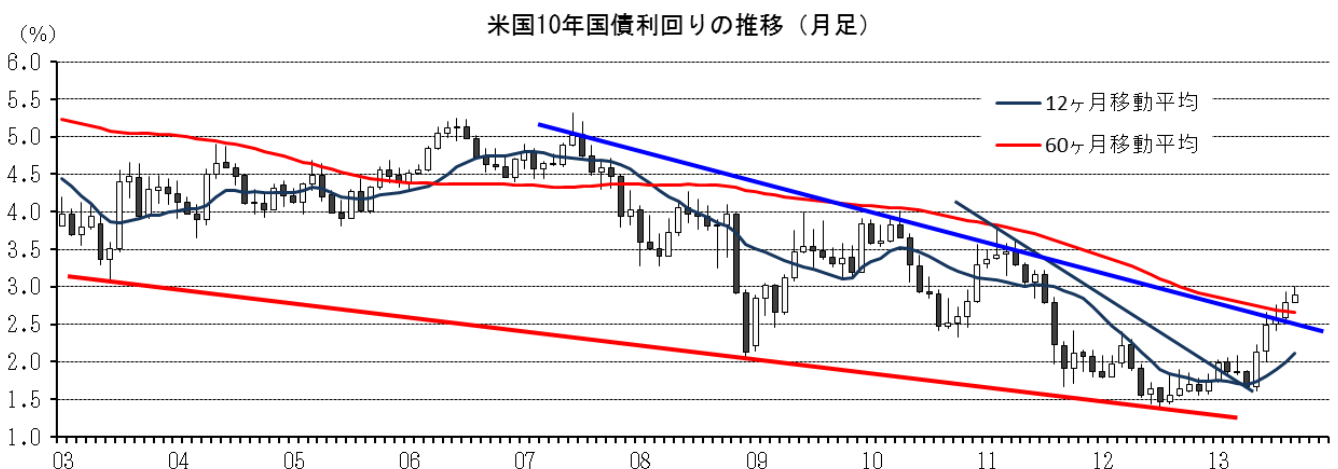
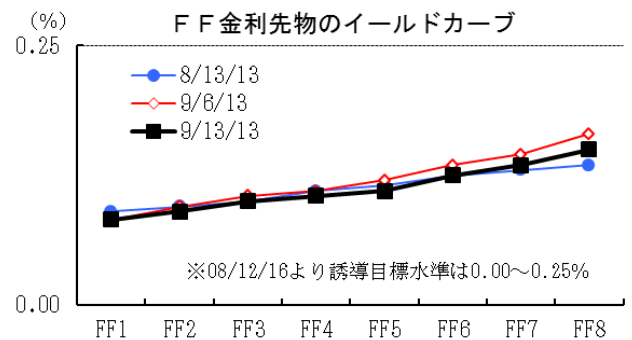
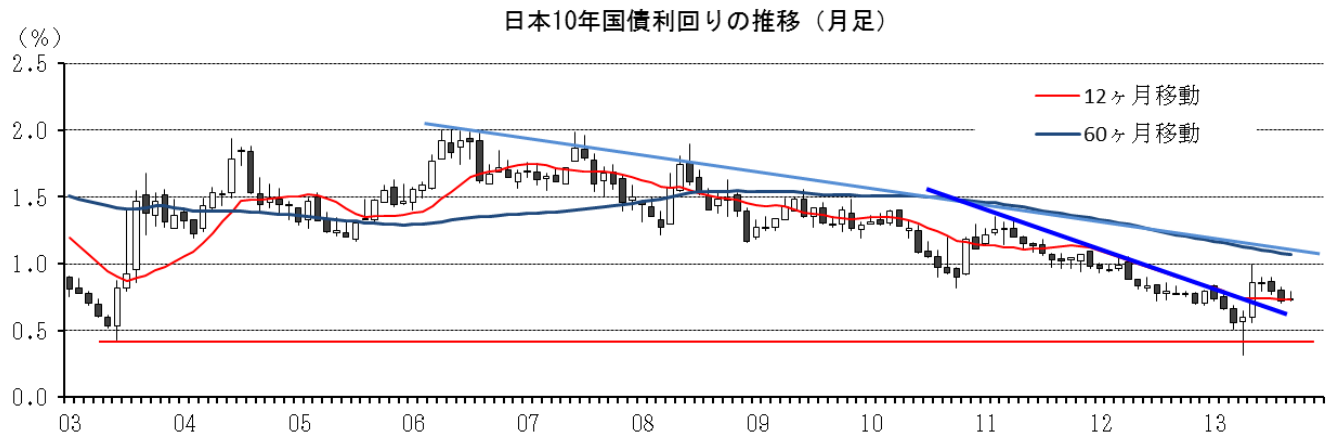
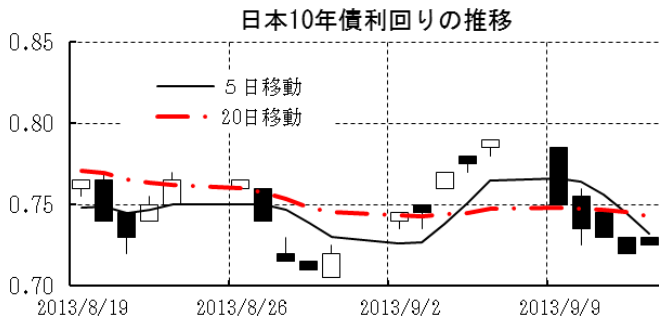
今週は、QE3の縮小が決まれば、商品市況全般にマイナス要因となろう。加えて、シリア情勢について米国の軍事介入の可能性が低くなったことで、原油価格は暫く調整圧力に晒されよう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
2年	日本	0.115	+2	+0	▲4	+0	+8	+2	▲1	▲2	▲1	▲1	+4
	米国	0.431	+20	+10	▲2	+1	▲3	+9	+6	▲5	+9	+2	+6
	イギリス	0.479	+28	+5	▲2	▲4	+4	+13	+2	▲8	+10	▲3	+9
	ドイツ	0.222	+16	▲0	▲5	▲6	+4	+7	+11	▲4	+9	▲5	+3
	スペイン	1.765	▲118	+1	▲0	▲6	▲74	+24	+33	▲33	▲11	+7	▲6
	ポルトガル	5.987	+151	+230	+67	▲17	▲23	▲24	+88	+6	+162	+38	+16
	イタリア	2.066	▲21	+26	+2	▲1	▲83	+40	+44	▲37	+41	+10	+7
	アイルランド	1.792	▲36	+16	+3	+0	▲37	▲14	+120	▲32	+26	+18	▲14
	ポーランド	3.093	▲102	+11	▲14	▲28	▲55	▲3	+47	▲26	+32	+3	+10
	カナダ	1.283	+12	+8	▲1	+5	▲8	+15	+15	▲7	+4	▲0	+10
	メキシコ	3.809	▲89	▲33	▲46	▲12	▲21	▲8	+48	▲16	+2	+11	+6
	オーストラリア	2.597	▲17	+22	▲6	+16	▲26	+2	▲6	▲20	+11	▲8	+22
韓国	2.820	▲7	+3	▲3	▲9	▲2	+22	+11	▲2	▲8	▲6	+10	
タイ	2.928	▲19	+15	▲2	+10	+10	+10	+10	+10	+10	+13	+1	
10年	日本	0.725	▲10	▲1	▲7	▲11	+4	+34	▲8	▲6	▲8	▲5	+7
	米国	2.885	+116	+17	▲5	▲3	▲18	+44	+37	+9	+21	▲3	+15
	イギリス	2.913	+110	+32	▲2	▲21	▲8	+31	+43	▲7	+41	+6	+17
	ドイツ	1.976	+42	+17	+3	▲17	▲7	+32	+20	▲6	+19	▲8	+9
	ギリシャ	10.348	▲1042	+66	▲11	+146	▲142	▲221	+217	▲92	+24	+26	+16
	スペイン	4.494	▲114	+0	▲3	▲4	▲93	+28	+35	▲11	▲12	+8	▲1
	ポルトガル	7.420	▲66	+89	+36	+4	▲66	▲18	+92	▲6	+34	+17	+33
	イタリア	4.578	▲43	+35	+8	+3	▲87	+30	+36	▲14	▲0	+8	+10
	アイルランド	4.028	▲418	+14	+2	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	+19	▲17
	ポーランド	4.481	▲36	+25	▲33	▲4	▲68	+26	+82	▲26	+36	▲4	+37
	カナダ	2.764	+89	+14	▲1	+4	▲18	+37	+37	+1	+16	▲8	+16
	メキシコ	6.072	+48	+24	▲44	▲13	▲40	+43	+85	+22	+30	+21	+16
オーストラリア	4.087	+87	+34	▲6	+6	▲32	+38	+29	▲3	+17	▲15	+25	
韓国	3.570	+50	+0	▲12	▲14	▲3	+27	+36	+9	+4	▲19	+16	
タイ	4.356	+73	+46	▲2	▲9	▲12	+6	+29	+21	+33	+11	+10	
長短スプレッド	日本	+61.0	▲12	▲1	▲3	▲11	▲4	+32	▲7	▲4	▲7	▲4	+3
	米国	+245.3	+96	+6	▲3	▲3	▲14	+36	+31	+14	+12	▲5	+9
	イギリス	+243.4	+82	+26	▲0	▲17	▲12	+18	+41	+1	+32	+9	+8
	ドイツ	+175.4	+26	+17	+7	▲10	▲11	+25	+9	▲2	+10	▲3	+6
	スペイン	+272.9	+4	▲1	▲3	+2	▲19	+4	+2	+22	▲1	+1	+5
	ポルトガル	+143.3	▲216	▲141	▲31	+22	▲43	+6	+4	▲12	▲128	▲21	+17
	イタリア	+251.2	▲22	+8	+5	+3	▲5	▲10	▲9	+24	▲41	▲3	+3
	ポーランド	+138.8	+66	+14	▲19	+24	▲13	+30	+35	▲0	+4	▲8	+27
	カナダ	+148.1	+77	+6	+0	▲2	▲10	+22	+22	+8	+13	▲7	+5
	メキシコ	+226.3	+137	+57	+3	▲2	▲20	+51	+37	+38	+27	+10	+10
	オーストラリア	+149.0	+104	+11	+0	▲10	▲6	+36	+35	+17	+6	▲7	+3
	韓国	+75.0	+57	▲3	▲9	▲5	▲1	+5	+25	+11	+12	▲13	+6
タイ	+142.8	+92	+31	+0	▲18	▲22	▲4	+19	+11	+23	▲2	+9	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	14404.67	+60.1	+3.9	+3.9	+7.3	+11.8	▲0.6	▲0.8	+0.0	▲2.0	▲2.0	+3.5
	TOPIX	1185.28	+59.3	+2.4	+3.3	+6.1	+12.6	▲2.5	▲0.2	▲0.2	▲2.3	▲3.1	+3.8
	日経店頭	1820.49	+39.7	+2.8	+2.5	+9.3	+12.5	▲2.1	▲9.9	+3.3	▲4.2	▲0.9	+1.7
米国	N Yダウ	15376.06	+13.6	▲0.5	+3.0	+3.7	+1.8	+1.9	▲1.4	+4.0	▲4.4	▲1.3	+0.8
	S P 500	1687.99	+15.6	▲0.4	+2.0	+3.6	+1.8	+2.1	▲1.5	+4.9	▲3.1	▲1.8	+1.4
	ナスダック	3722.18	+17.9	+1.0	+1.7	+3.4	+1.9	+3.8	▲1.5	+6.6	▲1.0	▲1.9	+2.0
	フィラデルフィア半導体	488.23	+21.5	+1.9	+2.8	+2.4	+1.8	+5.5	▲0.0	+2.0	▲4.2	▲1.3	+3.8
イギリス	F T 100	6583.80	+13.1	▲0.4	+0.6	+0.8	+0.3	+2.4	▲5.6	+6.5	▲3.1	▲1.2	+2.1
ドイツ	D A X	8509.42	+16.4	+1.1	+2.8	+0.7	+1.5	+5.5	▲4.7	+4.0	▲2.1	▲3.7	+2.1
欧州	ダウ欧州50	2780.90	+8.9	+0.9	+1.2	+1.9	+1.0	+0.7	▲5.0	+3.6	▲1.1	▲2.0	+2.9
ポーランド	ワルシャワWIG	49348.61	+14.6	▲0.8	+5.6	▲2.4	▲2.2	+8.3	▲6.4	+4.9	+4.1	▲2.1	▲4.4
ロシア	R T	1399.89	▲7.2	+4.5	+3.6	▲4.9	▲3.8	▲5.2	▲3.9	+3.3	▲2.1	▲3.2	+4.5
メキシコ	ボルサ	41122.47	+1.2	▲2.9	+3.0	▲0.1	▲4.1	▲1.6	▲2.3	+0.5	▲3.3	▲3.5	+1.1
ブラジル	ボベスパ	53797.51	▲13.2	+6.3	+0.1	▲1.9	▲0.8	▲4.3	▲11.3	+1.6	+3.7	▲4.2	+7.5
アルゼンチン	メルバル	4494.93	+79.2	+19.4	+7.5	+10.9	+13.8	▲9.3	▲14.7	+12.8	+17.2	+0.8	+6.2
オーストラリア	A S 200	5219.63	+20.3	+1.2	+1.5	▲2.7	+4.5	▲5.1	▲2.5	+5.2	+1.6	+0.2	+0.2
香港	ハンセン	22915.28	+14.3	+1.7	+1.3	▲3.1	+2.0	▲1.5	▲7.1	+5.2	▲0.7	▲0.6	+4.1
韓国	総合	1994.32	+2.2	+4.2	+2.0	▲1.1	▲2.0	+1.9	▲6.9	+2.7	+0.6	+3.0	+1.5
台湾	加権	8142.48	+7.4	+2.0	▲0.3	+0.3	+2.2	+2.0	▲2.3	+0.6	▲1.1	+1.9	+1.8
タイ	S E T	1401.08	+11.4	▲4.0	+4.9	+1.3	+2.4	▲2.2	▲7.1	▲2.0	▲9.1	▲3.3	+3.2
インド	ムンバイSENSEX30	19732.76	+9.5	+2.6	+2.4	▲0.1	+3.5	+1.3	▲1.8	▲0.3	▲3.8	+0.5	+3.5
中国	上海総合	2236.22	+6.0	+6.2	+4.5	▲5.5	▲2.6	+5.6	▲14.0	+0.7	+5.2	+2.0	+2.0
U A E	ドバイ金融市場	2538.56	+61.3	▲4.4	+8.6	▲4.3	+15.7	+10.8	▲6.1	+16.5	▲2.5	▲6.6	▲7.4

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

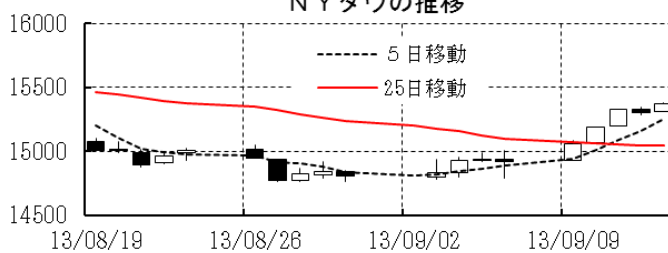
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

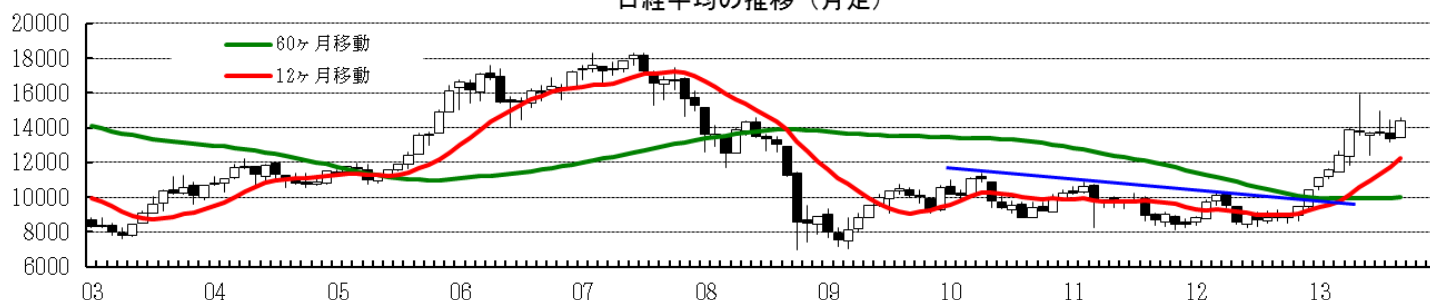
日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



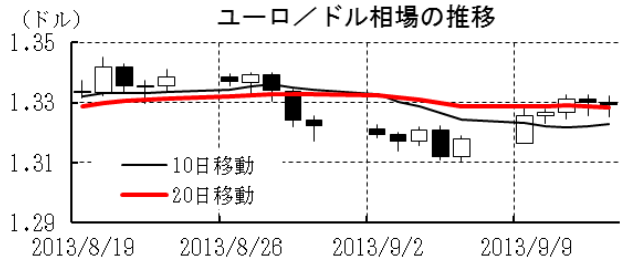
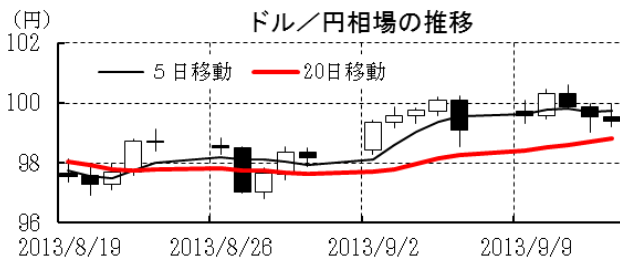
N Yダウの推移(月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
		6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前			
日本円	99.38	▲28.3	▲1.2	▲0.3	▲1.8	▲3.4	▲3.1	▲1.3	+1.3	▲0.3	+0.6	▲0.9
ユーロ	1.3293	+2.3	+0.2	+0.9	▲1.8	+2.7	▲1.3	+0.1	+2.2	▲0.6	▲1.2	▲0.3
イギリスポンド	1.5874	▲1.7	+2.8	+1.6	+0.2	+2.2	▲2.1	+0.1	▲0.0	+1.9	▲0.4	+0.8
スイスフラン	0.9296	+0.6	+0.4	+0.9	▲1.3	+2.1	▲2.8	+1.1	+2.0	▲0.4	▲0.8	▲0.9
ポーランドズロチ	3.1628	▲0.8	+0.0	+2.6	▲2.6	+3.0	▲4.1	▲1.0	+3.8	▲3.1	▲4.4	+1.5
ロシアルーブル	32.472	▲4.5	+1.8	+2.7	▲1.4	▲0.2	▲2.7	▲2.8	▲0.4	▲1.0	▲0.9	▲0.2
カナダドル	1.0352	▲6.9	▲0.1	+0.5	+1.3	+1.0	▲3.0	▲1.4	+2.3	▲2.5	▲0.4	+1.3
メキシコペソ	13.041	▲1.8	▲2.5	+1.0	+3.6	+1.5	▲5.6	▲0.9	+1.5	▲5.1	▲3.3	+1.6
ブラジルリアル	2.281	▲12.9	+1.5	+1.1	▲2.5	+1.0	▲7.0	▲4.1	▲2.1	▲4.8	▲1.6	+3.3
アルゼンチンペソ	5.726	▲22.9	▲3.0	▲0.5	▲1.5	▲1.3	▲1.9	▲1.9	▲2.2	▲3.0	▲0.9	▲0.5
NZドル	0.813	▲2.2	+2.1	+1.6	+1.4	+2.4	▲7.3	▲2.5	+3.2	▲3.2	▲1.0	+3.5
オーストラリアドル	0.9245	▲12.3	+1.4	+0.7	+2.0	▲0.4	▲7.7	▲4.6	▲1.7	▲0.9	▲1.4	+3.2
韓国ウォン	1086.23	+3.5	+2.9	+0.6	▲2.5	+1.1	▲2.8	▲0.9	+1.7	+1.1	+0.3	+1.6
台湾ドル	29.703	▲0.4	+0.9	+0.1	▲0.5	+1.2	▲1.6	▲0.2	+0.0	+0.3	+0.1	+0.7
シンガポールドル	1.2697	▲3.6	▲0.1	+0.3	▲0.2	+0.7	▲2.7	▲0.3	▲0.2	▲0.3	+0.3	+0.1
タイバーツ	31.83	▲3.1	▲1.8	+1.3	+1.7	▲0.0	▲3.9	▲2.1	▲0.7	▲2.8	▲0.9	▲0.3
インドネシアルピア	11180	▲16.8	▲8.6	+2.5	▲0.6	▲0.0	▲0.7	▲1.3	▲3.6	▲9.9	▲4.8	▲1.6
インドルピー	63.32	▲15.6	▲3.1	+3.0	+0.3	+1.5	▲5.6	▲5.1	▲1.9	▲9.8	▲3.9	+2.0
中国人民幣元	6.119	+3.4	+0.05	+0.03	+0.17	+0.74	+0.49	▲0.05	+0.14	+0.15	+0.02	▲0.02

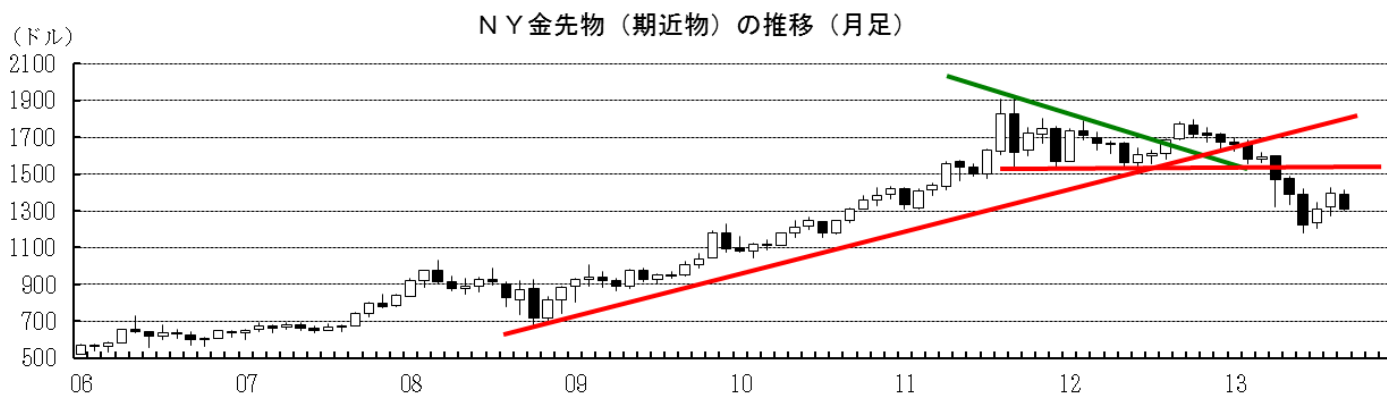
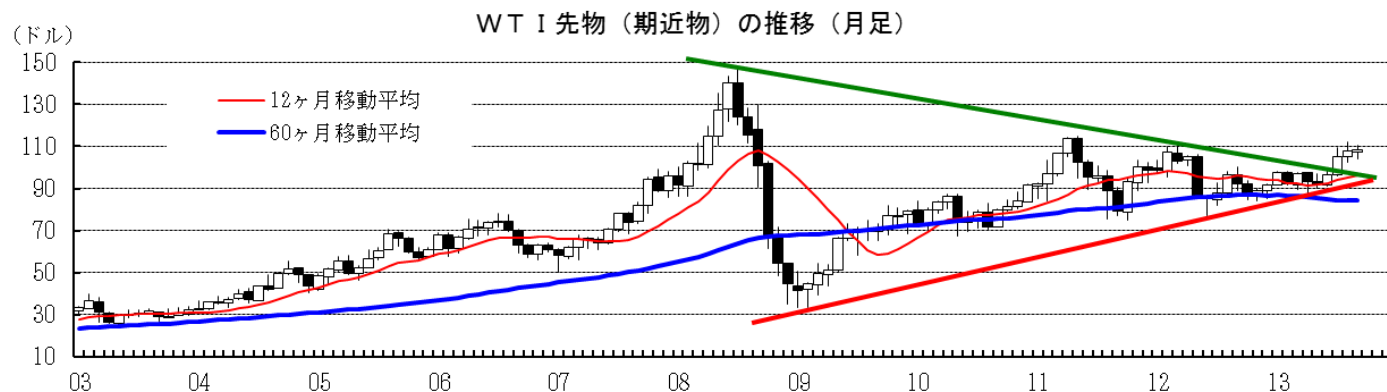
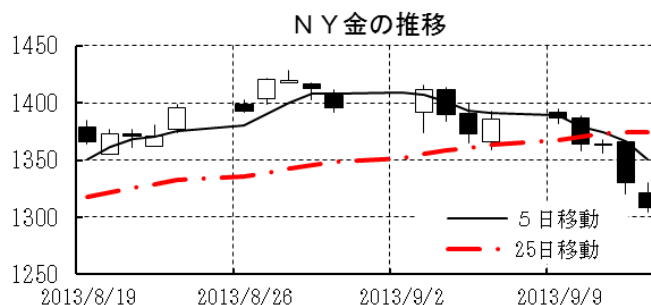
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	108.21	+10.1	+1.3	▲2.1	+5.6	▲3.9	▲1.6	+5.0	+8.8	+2.5	+1.2	+2.7
北海ブレント	111.70	▲3.6	+1.7	▲3.8	▲1.2	▲7.0	▲1.9	+1.8	+5.4	+5.9	+2.7	+1.9
ドバイ	108.81	▲4.5	+3.2	▲1.0	▲0.4	▲4.9	▲2.9	+1.5	+3.6	+8.2	+4.5	▲2.2
OPECバスケット	109.83	▲3.2	+2.9	▲2.0	▲1.7	▲5.7	▲1.9	+2.0	+4.2	+6.3	+3.0	+0.5
金 (NY)	1308.4	▲26.1	▲1.0	▲5.6	+1.1	▲7.7	▲5.4	▲12.1	+7.2	+6.4	+0.0	▲0.7
銅 (LDN)	7,041	▲12.8	▲3.2	▲1.7	▲3.5	▲6.4	+3.6	▲7.6	+1.9	+3.2	▲3.5	+0.8
アルミ (LDN)	1,790	▲14.8	▲4.8	▲1.9	▲5.0	▲1.8	+1.9	▲7.0	+1.7	+0.5	▲4.2	+0.6
鉛 (LDN)	2,071	▲4.0	▲5.0	▲3.7	▲7.4	▲4.0	+8.6	▲6.8	+0.9	+4.0	▲2.7	▲0.0
ニッケル (LDN)	13,875	▲17.2	▲5.9	▲0.8	+0.4	▲7.6	▲3.7	▲7.5	+1.2	▲0.5	▲5.0	+1.3
スズ (LDN)	22,850	+12.3	+4.8	▲0.4	▲0.7	▲12.3	+2.6	▲5.9	+3.7	+4.0	▲2.4	+8.1
銀 (NY、現物)	22.22	▲35.9	+3.5	▲6.9	▲0.7	▲14.2	▲8.5	▲11.6	+1.0	+18.5	▲2.3	+1.4
プラチナ (NY、現物)	1,453	▲13.7	▲3.0	▲2.8	▲0.7	▲4.2	▲3.2	▲9.0	+8.5	+5.8	▲1.1	▲1.8
小麦 (シカゴ)	641.50	▲27.0	+2.1	+1.0	▲2.8	+4.9	▲2.3	▲8.1	+2.4	▲3.2	+1.4	▲1.3
大豆 (シカゴ)	444.60	▲16.7	+4.1	▲7.8	▲6.9	+5.9	+4.4	+9.6	▲11.3	+7.6	+8.1	+3.0
コーン (シカゴ)	459.00	▲40.9	+0.8	▲6.6	▲3.4	▲1.7	▲3.1	+2.6	▲26.5	▲0.8	▲0.1	▲0.7
CRB	291.02	▲8.3	+1.0	▲0.8	+1.2	▲2.8	▲2.2	▲2.2	+3.0	+2.5	+0.1	+0.7
JOC	123.27	▲0.9	▲1.2	▲0.2	+0.4	▲1.1	▲1.4	▲3.3	+1.3	+1.5	▲0.4	▲0.5

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。